

友愛のある街をつくらう



運動の統一ステッカー (有料配布中)

我々が日常生活でかわる社会は、大きな広がりを持ってきています。買物もバスや電車、乗用車を使いデパートやスーパー・マーケットへ出かけます。ところが、知っている社会の広がりや行動範囲の広がりにあわせて我々は、最も身近な地域社会との関係が薄れてしまったようです。地域にしっかりと足をつけることなく、他人が作った道を不平を言いながら歩いているようです。

我々はしばしば、毎日利用する公園のゴミの多さと、テレビで報道される富士山のゴミのひどさを同じように論じたりします。ゴミ箱を置き掃除をしない行政が悪いとか、公德心が無いとか……。

しかし、今一度足もとを見つめてみたい。事故めて富士山へ清掃奉仕に行くよりも、近所の人、子供達

君も参加しよう！ コミュニケーション 豊かな地域社会づくり

若者といっしょに週に一回の公園清掃をすることの方が大切なのではないかと。そうしていれば、ゴミの富士はなくなるはずなのだと……。

地域社会は人と人が顔を合わせ、言葉を交わし合いながら、暖かい血の交った環境を作り出している場なのです。その血の一滴を、あなたが持っているのです。一滴一滴の血のつながりが、より大きな社会を豊かなものに変えて行く流れになって行くのです。

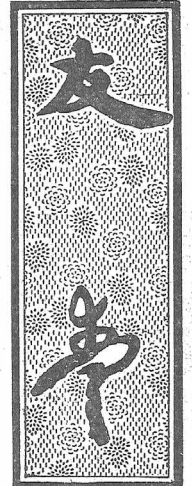
地域社会を考える青年の集い

我が成長の過程で、家族の次接するものが地域社会であり、その中で暮し、成長し向うのである。従って、少年期の青年期において地域社会から受ける諸々の教育が、その人の将来の意識と行動を左右すると言っても過言ではない。

しかし現在、地域社会は人口の地域流動、産業化の進展、マスメディアの発達、とりわけテレビの浸透などにより地域性を失い、都市化や過密化ともいって共同体としての機能を果てなくなってきた。更に、教育の目的の総論化や世代的断絶も加わり青年が風俗、習慣を重む地域性を理解し、地域文化を継承する機会が非常に減ってきている。つまり、現代の青年は、目の成長と生活の場としての地域社会と足をつなぐ機会を失っている。

こうした中で成長する青年は、社会参加の基盤となる社会の理解と社会と自己の関わりとの密接な関連性の認識に努める問題意識を持たず、当然、社会的役割の認識も発達していない。

日本社会の精神的、文化的発展を目指す本連盟は、地域社会の生成の個性を認識し、青年の意欲と情熱、柔軟な思考とエネルギーを地域社会発展の糧にしなければならぬと考える。そこで青年が、自分達のよりよい地域社会を建設して行く為の理念を形成し、あわせて青年が何をなせばいいかわからない共通の問題を見出すための集いを実施しようとするものである。



発行所
友愛青年連盟
東京都文京区音羽1-7-1
電話 東京(941)2801
発行人 波部文雄
編集人 田中恭一

昭和八年に結成され、各都道府県組織があり、海外にも多数の友好団体があります。友愛運動が掲げる友愛主義の基には、人間は自分自身の人格の完成を目指すとともに他人の人格をも尊重し、行くという考え方があります。そして、自由社会環境の中で活力ある人間生活から豊かな文化が創られる友愛社会の建設を目指して活動中。

友愛青年連盟

昭和八年に結成され、各都道府県組織があり、海外にも多数の友好団体があります。友愛運動が掲げる友愛主義の基には、人間は自分自身の人格の完成を目指すとともに他人の人格をも尊重し、行くという考え方があります。そして、自由社会環境の中で活力ある人間生活から豊かな文化が創られる友愛社会の建設を目指して活動中。

“集い”は街づくり活動の一環

地域社会を考える青年の集いとは、昭和五〇年度から実施されてきた「友愛文化講演会」を発展させた、今年度から取り組む新たな活動です。この集いは、青年の社会参加の必要を訴え、あわせて社会の諸問題への認識を深め、青年団体の活動の活性化を図ることを目的としています。青年団体の活動の活性化を図ることを目的としています。青年団体の活動の活性化を図ることを目的としています。

山形県 鶴岡市

期日 二月一日(土)
会場 ホテル山王閣
時間 午後六時
講師 大塚利兵衛氏
N.H.K.文化センター
担当 支部長 東田川郡羽黒町金森目 TEL 〇三三五六二二二

栃木県 宇都宮市

期日 三月八日(火)
講師 日比行一氏
成蹊大学教授(教育社会学)
担当 宇都宮支部・吉沢繁一 支部長

沖縄県 那覇市

期日 二月二八日(月)
講師 日比行一氏
成蹊大学教授(教育社会学)
担当 那覇支部・平良専明 支部長

秋田県 秋田市

期日 二月二〇日(日)
会場 朝日生命5F会議室
時間 午前十一時・講演会 午後一時
講師 大塚利兵衛氏
N.H.K.文化センター
担当 秋田支部・東田川郡羽黒町金森目 TEL 〇三三五六二二二

地域社会を考える青年の集いは 全国で開催されます

広島県 尾道市

期日 二月二五日(金)
会場 尾道市公会堂別館三階 34・35号室
時間 午後六時
講師 永杉喜輔氏
前尾道市教育長
担当 尾道支部・佐藤浩三 実行委員長 TEL 〇八四八三六〇三

この集いを通じて、問題や課題を共有し、将来のあり方を話し合い、それに基づいて、市民の参加を得て、地域社会の発展に貢献する活動を実施する。また、この集いは、青年の社会参加の必要を訴え、あわせて社会の諸問題への認識を深め、青年団体の活動の活性化を図ることを目的としています。

愛知県 名古屋市中区

期日 三月六日(日)
会場 未定
講師 倉沢進氏
東京大学助教授
担当 愛知支部・丹羽恵造 支部長 TEL 〇五五〇一三二〇

福島県 西会津町

期日 二月二五日(金)
講師 日比行一氏
成蹊大学教授(教育社会学)
担当 西会津支部・川口良介 支部長

福井県 武生市

期日 二月二六日(土)
会場 武生市中央公民館
時間 午後五時半
講師 永杉喜輔氏
前武生市教育長
担当 武生支部・尾山信行 支部長 TEL 〇七七八一三二二

